

男女共同参画社会のための情報誌



小牧市は令和7年1月1日に
市制施行70周年を迎えました

かすたねっと 62号



特集 男女共同参画の視点から見た防災 ～知って安心!備えて安全!～

電子版はこちらから



男女共同参画情報誌名「かすたねっと」の由来

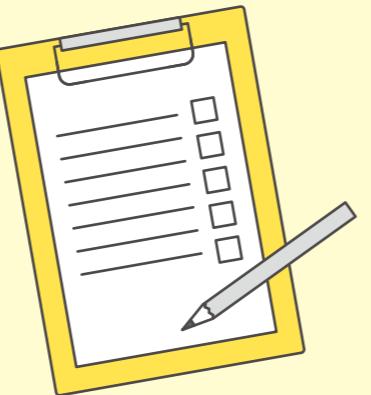
2枚合わせで音が出て、子どもからお年寄りまで、みんなで楽しめる楽器に
ちなみ、男女共同(共鳴)社会の実現への願いが込められています。

男女共同参画の視点から見た防災を考える

いつ起こるかわからない地震や津波、風水害といった自然災害。30年以内に80%程度の確率で発生する可能性があるといわれている「南海トラフ巨大地震」では、小牧市でも大きな被害がでると予想されています。

災害対策や備えは性別にかかわらず、全ての人のニーズや状況を考慮し、誰一人取り残さないようにする必要があります。

日頃の防災の備えに加えて、何が必要なのかを確認するとともに、男女共同参画の視点から考えると、色々なことが分かってきます。



避難所生活どうしよう？

東日本大震災で様々な課題が具体的に浮き彫りになってきました。避難所には、赤ちゃんからお年寄り、外国の方など幅広い世代、様々な人が限られたスペースの中で集団生活をします。そのような中では様々な困りごとや問題が起こります。

例えば…

- 更衣室がなく、着替えに苦労した。



- 洗濯物を干す場所はあったが、男女共用で視線が気になり、下着などを干すことに抵抗があった。



- 乳児がいたが、授乳室がなく毛布をかぶり授乳をした。



- 性暴力の被害にあってしまったが、相談できる人がおらず、誰にも言えなかった。



上記の例はあくまでも一例であり、実際はより多くの問題が起こることがあります。このような問題が発生した場合ははめらわず、運営組織へ相談しましょう！

災害時は避難所の運営に参加してみましょう！

「小牧市避難所開設運営マニュアル」の中では、特に女性への配慮が必要であるため、避難所の運営を担う組織である避難所運営委員会の構成員のうち、女性の割合が3割以上となるよう努めています。

女性が意見を伝え、活躍することにより、今まで、避難所運営の中心となっていた男性の負担を軽減するとともに、多様なニーズに配慮した避難所運営ができるようになります。

また、運営に携わることが難しい場合であっても、困っていること、気になっていることを運営に伝えましょう。意見・要望を伝えることによって、女性と男性のニーズや、影響に配慮した、より細やかな支援につながります。



我慢をし続けることによって、ストレスが溜まり心身共に影響が出てしまうこともあります。
そうならないためにも、困っていることを伝えましょう！

日頃の備えにプラスで安心

基本の防災グッズに加えて、女性特有、それぞれ個人のニーズに合った備えも必要です。チェックリストで確認してみましょう！

女性用品

- 生理用ナプキン
- おりものシート
- サニタリーショーツ
- 防犯ブザー/ホイッスル
- 中身が見えないゴミ袋
- 女性用下着(各種サイズ)

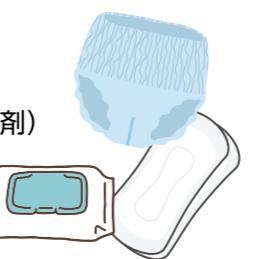
いろんなサイズ
があるよ。



他にも服を用意するときは、体温調節がしやすい服、スカートより動きやすいズボンを用意しましょう。

介護を必要とする方がいる家庭

- 大人用紙おむつ(各種サイズ、女性用、男性用)、おむつ用ビニール袋
- 尿取りパッド(女性用、男性用)
- おしりふき
- 介護食(おかゆ、とろみ食、とろみ剤)
- 簡易トイレ・据置式洋式トイレ
- 防犯ブザー/ナースコール
- 義歯洗浄剤



妊産婦、子どもがいる家庭

- 妊産婦用下着
- 妊産婦用衣類
- 防犯ブザー/ホイッスル
- 母乳パッド
- 粉ミルク(アレルギー用含む)
または液体ミルク
- 枕やクッション
授乳用ケープ・バスタオル等(ストールでも可)
- 乳幼児用飲料水(軟水)
- 哺乳瓶・人工乳首(ニップル)・コップ(コップ授乳用に使い捨て紙コップも可)・消毒剤・洗剤・洗浄ブラシ等の器具、割りばし
- 湯沸かし器具・煮沸用なべ(食用と別にする)
- 離乳食(アレルギー対応食を含む)
- 皿・スプーン
- 乳幼児用紙おむつ(各種サイズ、女児用、男児用)、おむつ用ビニール袋
- おしりふき



備蓄については 家族人数×最低3日分程度 準備をしましょう！

防災・復興ガイドラインも
ぜひチェックしてください!

内閣府 男女共同参画局 災害対応力を強化する女性の視点

～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～

<https://www.gender.go.jp/policy/saigai/fukkou/guideline.html>



まなび創造館「図書コーナー」のご案内

図書コーナーには、
男女共同参画に関するいろんな
図書を取り揃えているこま! 貸し出し
には、「まなび創造館専用図書カード」の
申込が必要こま。
詳しくはまなび創造館窓口まで。

利用時間:
9時30分から20時
(貸し出しが19時30分)まで

貸し出し期間・数量:
図書 2週間以内 4冊まで
DVD 1週間以内 1本まで

図書コーナー 蔵書の紹介

所蔵していない図書のリクエストも受け付けていますので、ご希望の本がありましたらお気軽にお申し出ください。
(まなび創造館女性センターの性質上、購入希望にお応えできない場合もあります。)

『いぬとわたしの防災ハンドブック』

著:いぬの防災を考える会 PARCO出版



いぬを飼っている、いぬ好きのため
の、ありそうでなかった防災ハンド
ブック。被災時には計画的に備えをし
ていないと自分とペットの両方を守る
のは困難です。今日からできる防災
対策と避難準備をキュートなイラスト
と写真で分かりやすく紹介します。

『レスキューナースが教えるチチプラ防災』

著:辻直美 扶桑社



防災グッズをそろえただけでは助か
りません!必要なのは正しい知識と
代用テクニック。
「プロでなければ無理なテクニック」
や「特別な道具が必要なもの」はなし!
お金をかけずに命を守るために
プロのテクニックを伝えます。

『災害・防災の心理学— 教訓を未来につなぐ防災教育の最前線』

著:木村玲欧 北樹出版



災害時における人間の心理や行動
が災害過程(時間の経過)と共にどの
ように変化していくのかを社会調査
結果から解説した防災教育の手引書
です。

『地震イツモノノート』

監修:渥美公秀 編:地震イツモプロジェクト 木楽舎



防災を生活の一部としてとらえ、心
構えしていくことの大切さを、証言と
絵から体感していく、新しい防災マ
ニュアルです。

